

1 3年1組 道徳科 教材名「思い切って言ったらどうなるの」 内容項目：A「善悪の判断、自律、自由と責任」

2 令和3年12月8日（水） 1校時 3年1組教室

3 本時で身に付けさせたい資質・能力と手立て

- ・主人公の気持ちや行動を多面的・多角的に考える活動を通して、正しいと知りながらも様々な葛藤の中で悩む主人公の心情について理解し、正しいと判断したことは自信をもって行い、正しくないと判断したことは行わないようにする態度を育てる。

手立て…色々な人とペアになり、ICT機器を活用しながら、お互いの意見を比較し、意見交流を行う。

4 展開

1 本時で扱う道徳的価値について、問題意識をもつ。 ○正しいと思うことでも、できないことはありますか。 ・事前に調査したアンケート結果から、正しいことをしたい気持ちがあることや正しいと思っていてもできない時があるという現状を知る。（人間理解） 〈めあて〉正しいことを行うにはどうしたらいいのだろうか。	①ロイロノートのアンケート機能を活用して、正しいことをした経験や正しいことを行えない実態についてアンケート調査を行い、結果を提示する。 ・児童の実態から本時のめあてにつなげる。 ・ワークシートに本時のめあてを記入する。
2 教科書の教材文の範読を聞く。 ・登場人物の人間関係を把握する。 3 教材を通して道徳的価値についての考えをもち、交流する。 ○ともこはどうして授業中も、もやもやしていたのでしょうか。 S:あやちゃんに言った方がいいか迷っていた。 S:仲間は絶対にされたくない気持ちもあったから。 S:さとみちゃんも誘った方がいいかと思っていたから。 ◎この後、ともこはどのような行動をとると思いますか。 ・教材に対する多様な意見に対して、自分の気持ちを心情メーターで表し、自分の立場を明確にする。（個人→色々な児童とペア→全体） いけん①は赤色、いけん②は黄色 【意見①さとみちゃんを誘う。】 S:さとみちゃんのためにも正しいことを言ったほうがいい。 【意見②さとみちゃんを誘わない。】 S:あやちゃんに嫌われたくないから言えない。 【補助発問】 T:①（心情メーターを見て）絶対に誘うわけではないの？本当にできる？ T:②誘われなかったさとみちゃんの気持ちは？それでみんなは幸せ？ 4 道徳的価値に対する多様な意見を知り、学習のめあてについてももう一度考える ○正しいことを行うにはどうすればいいですか。（個人→全体） S:正しいと思ったことは勇気を出してやったほうがいいと思う。 S:自分や友達にとっても正しいと思ったことをしたほうがいい。 5 本時で扱った道徳的価値に対する思いや願い、考えを振り返る。 ○もう一度心情メーターに取り組み、気づいたことや変わったことはありますか S:最初は迷っていたけど、正しいと思ったことはやっていきたいと思った。 S:友だちの考えを聞いて、自分も正しいことをしたいと思いました。 【評価規準】 複数の立場の考え方を比べ、多面的・多角的な意見共有を通して、正しいことを行うことについて、多面的・多角的に考えている。（ワークシート記述・発言）	・場面図を活用して登場人物の関係性を理解する。 ・友達との関係と自分が正しいと思う間で葛藤しているともこの心情に共感させ、正しいと思っていてもできない難しさについて気づかせる。（人間理解） ・児童の意見を板書する。 ・迷う心を心情メーターで表し、自分の考えを視覚的に捉えさせる。 ・ワークシートに理由を書くよう促す。 ②自分の気持ちを表した心情メーターを提出箱に提出するよう促し、多面的・多角的に考えを共有する。（他者理解） ・自席を離れて教室を自由に行き来し、タブレットを持ってペア活動するようにするよう促す。 ・友だちの意見は、ワークシートにメモするよう促す。 ③色々な児童とペアになり、自分の気持ちを表した心情メーターを比較して、道徳的価値を理解するための意見交流を行うように促す。（他者理解） ・児童に発言させ、板書する。 ・児童の発表に対し、補助発問をする。 ・気になる意見があれば、質問するように伝える。 ・道徳的価値の深まりを確認するために、もう一度心情メーターに取り組みさせる。 ・ワークシートにふりかえりを書くように伝える。 ・気持ちの変化があった児童を指名する。 ④自分の気持ちを表した心情メーターを提出箱に提出するよう促し、気持ちの変化があった児童を指名する。（自己理解）
児童の意見 児童の意見 児童の意見 登場人物の関係 ◎この後ともこはどのような行動をとる？ ○ともこはもうしてもやもやしていたのですか？ ◎正しいことを行うにはどうしたらいいのだろうか。 思い切って言ったらどうなるの 23 回	〈大型提示装置〉 活動1 ①事前に取り組んだアンケート結果を掲示する。 活動2 ②提出箱に提出された心情メーターを掲示する。 活動3 ④提出箱に提出された心情メーターを提示する。（2回目）
＜授業後にイメージする児童の姿＞ 自分が正しいと思ったことは自信をもって行っていきたいと思った。ともこさんのように迷うことがあるかもしれないけど、これからは、勇気をもって正しいことをしていきたいと思った。	